

第7回只見の自然に学ぼう会

奥山の湧水にすむ 生きている化石

トワダカワゲラ

奥山の源流域にだけ生息する
翅のない昆虫、トワダカワゲラ。
その知られざる神秘の世界を
昆虫写真家・今井初太郎さんに
只見町での調査活動を交え
お話しいたします。

*トワダカワゲラ：1925年に青森県十和田湖に注ぐ溪流で発見されたカワゲラ目・トワダカワゲラ科の昆虫。中部地方から北海道にかけての、夏でも水温が10℃ぐらいの源流域にのみ生息する。翅がなく脆弱な環境にすむ原始的な特異種。

写真：只見町塩ノ岐川 ミネトワダカワゲラ♂
(撮影・今井初太郎)

とき 2010年12月23日(祝)13:30～

ところ 只見地区センター
2F 視聴覚室

主催：只見の自然に学ぶ会
<http://www.fukosya.com/manabu.htm>

後援：只見地区センター

*入場は無料です

お問い合わせ：只見の自然に学ぶ会
事務局・渡部方 TEL0241-82-3242



今井初太郎

茨城県水戸市在住。昆虫写真家。環境省自然公園指導員、日本自然保護協会自然観察指導員、茨城昆虫同好会会員。今春、ただみブナと川のミュージアムで昆虫写真展を開催。